

日本社会福祉系学会連合 2020 年度総会議事録

開催期間：2020 年 6 月 5 日（金）～2020 年 6 月 19 日（金）

開催方法：書面による開催

出席学会：社会事業史学会、日本保健医療社会福祉学会、日本福祉介護情報学会、日本介護福祉学会、日本家族療法学会、日本看護福祉学会、日本キリスト教社会福祉学会、日本子ども家庭福祉学会、日本在宅ケア学会、日本司法福祉学会、日本社会福祉学会、日本社会福祉教育学会、日本社会分析学会、日本精神障害者リハビリテーション学会、日本ソーシャルワーク学会、日本地域福祉学会、日本福祉教育・ボランティア学会、日本福祉文化学会、日本仏教社会福祉学会、日本保育ソーシャルワーク学会、日本保健福祉学会（計 21 学会）

I 出席学会及び出席者の確認

2020 年度提示総会は、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大の影響を受け、特例で書面での開催となった。書面総会は加盟学会に電磁的手段で議案書及び議決権行使書を送付し、一定の期間を設けて議決権行使書の返送を求める方法で開催した。返送期間を開催期間と見なし、期間内に議決権行使書の提出のあった加盟学会を出席学会、そうでない加盟学会を欠席学会と見なすこととした。

欠席学会は、日本職業リハビリテーション学会であった。

II 審議事項

第 1 号議案 2019 年度事業報告および決算・監査報告について

2019 年度決算について、配布資料により報告を行った。

2019 年度の事業として「多様性時代における研究支援と学会のあり方」をテーマとして公開研究会を実施する予定であったが、2019 年 9 月に開場予定であった大分大学周辺を通過した台風 19 号により 2020 年 3 月に実施を延期したものの、新型コロナウイルス感染予防のためのイベント自粛要請を受けて中止となったことを報告した。上記の事情により予算執行率は低迷した状況が資料により報告された。

続いて永山誠監事より書面にて、2019 年度の事業が適正に処理されていることが認められたとの監査報告があった。

審議の結果、議案は満場一致で承認された。

第 2 号議案 2020 年度事業計画（案）および予算（案）について

2020 年度事業計画案及び予算案について、資料による提示が行われた。

2020 年度は日本社会福祉系学会連合と日本学術会議の共催によるシンポジウムまたは公開研究会を開催する予定であるが、開催の可否は新型コロナウイルスの状況に応じて決定する。その他、2017 年度に創設した補助金制度についても運営委員会にて事業継続を決定した。しかしながら今年度については新型コロナウイルス感染症の影響により、学術集会やシンポジウムなどの開催が困難であること、また各加盟学会の事業の実施に際して、旅費とは異なる想定外の支出が生じることが懸念されることから、2020 年度については補助の対象を従来の「外部の専門家（非会員）に講演等を依頼する場合の旅費」から「必要な費用の一部」

に拡大することとなった旨の説明を紙面にて行った。

審議の結果、議案は満場一致で承認された。

第3号議案 役員・運営委員の交代について

役員の任期満了に伴い、役員の交代について日本社会福祉学会から4名、日本地域福祉学会から1名の選出に加え、過去に運営委員の選出がない、あるいは久しく運営委員の選出がなかった日本子ども家庭福祉学会、日本家族療法学会、日本保育ソーシャルワーク学会、日本社会福祉教育・ボランティア学習学会の4学会に運営委員選定の依頼を行った。

会長は日本社会福祉学会より木原活信会長に代わり湯澤直美氏（日本社会福祉学会副会長）が選出されて次期会長に就任し、和気純子事務局長に代わり室田信一氏（日本社会福祉学会財務担当）が選出された次期事務局長に就任するとの説明があった。

審議の結果、議案は満場一致で承認された。

第4号議案 その他

特になし。

III 報告事項

1. 加盟学会の2020年度の活動予定のホームページ掲載

配布資料により報告を行った。

2. 災害福祉アーカイブについて

配布資料により、ホームページに蓄積されている「災害福祉アーカイブ」の紹介があった。2020年度も継続して情報収集を行うため、各学会での案内や活用に向けて周知を行った。

3. 補助金制度の運用について

配布資料により、2019年度の補助金制度の運用について報告があった。

2019年度は一次募集（2019年4月末日締切）と二次募集（2019年8月末日締切）の2期に亘って募集を実施したところ2件の応募があり、運営委員会での協議の結果、以下の通り補助金の支給を決定した。

◇対象学会：

日本社会分析学会／支給額：31,485円

日本地域福祉学会／支給額：0円

なお、日本地域福祉学会は支給を決定していたが、申請を行っていた事業が新型コロナウイルスの感染拡大に伴って中止となったため、後日申請取り下げの連絡があったため実際の支給額が0円となった。

4. 2019年度後援依頼について

資料により、2019年度中に承諾した後援依頼2件について報告があった。

5. その他

特になし。

開催期間を終了と審議を要する議事の全ての承認状況の確認を以て、2020年度総会を閉会した。

【参考資料】

- ① 日本社会福祉系学会連合規程
- ② 日本社会福祉系学会連合分担金規程
- ③ 日本社会福祉系学会連合補助金制度要項
- ④ 日本学術会議との連携に関する申し合わせ